

「真の自由」

「自由には二つある。偽りの自由：人は、自分の欲するままに行動しようとする自由。

真の自由：人が、なすべきことを行うところの自由。」

英国ヴィクトリア女王のチャプレン、チャールズ・キングスレー牧師より引用

あるところに、自由を求める小さな風がありました。そして、ある日、風の主人が大空高く風を上げると、風は、幸せの絶頂に舞い上がりました。すると突然、風は上へ昇ることができなくなりました。主人が糸をゆるめることを止めたからです。

「なぜ、主人は、ぼくをこんな所に留めておくんだらう。」「この高さが十分と、考えているのだからか。もし、ぼくを糸から放してくれたなら、どんなにぼくが自分で高く上がれるか見せてあげられるのに。」と、風は思いました。

ところがある日、こんな思いを心にめぐらしていた風の糸が風で切れたのです。風は強い風に飛ばされ、右に左にと旋廻し、ついに逆さまになるや否や、地上めがけて落ちていったのです。風は必死になって何とかしようとしたのですが、主人のコントロールから離れた風は何もすることができませんでした。そして、小さな風はついに高い木の上に墜落し、破れ果ててしまいました。風の選んだ自由は、死の宣告だったのです。

現代社会の人々の多くが、神の導きから離れ、独自で何事も成し得ると考えるところの偽りの自由の罫に落ちてしまっていることは、間違いなく明らかなことだと私は思います。自由とは反対に、実は靈的に奴隷となってしまうのです。

真の自由は、福音を信じ、私たちの道しるべとして、主イエス・キリストに従うことから得られるのです。ヨハネによる福音書8:31-32、イエス様はおっしゃいました、「もしわたしの言葉にとどまっておるなら、あなたがたは本当にわたしの弟子なのである。また真理を知るであろう。そして真理は、あなたがたに自由を得させるであろう。」

真の自由を持つための秘密は、神の御心のみを行う聖靈に従い任せることにあります。つまり、自分がしたいことをするのではなく、自分がやらなければならないことをするということです。これが靈的奴隷として生きることと、靈的自由に生きることとの違いです。神の御心に従い、成さねばならないことをする自由のもたらす結果は、ガラテヤ人への手紙5:22-23に書かれています。「御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制であって、これらを否定する律法はない。」

これが、真の自由です。

(人文学部チャプレン E.D. オズバーン)

2013年度

「あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。

そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

(マタイによる福音書 5章 14、16節)

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時30分～19時30分、緑聖ホールC室にて行っております。
ご自由にご参加ください。

- ・7月4日(木) エズラ記概説 東野尚志牧師
- ・7月11日(木) エズラ記第1章 柳田洋夫チャプレン

全学礼拝期間について

2013年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10時20分から10時50分です。どなたでもご自由にご参加ください。

春学期/2013年4月9日(火)～2013年7月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月2日(火)

奨励者 吉岡 光人
 (日本基督教団吉祥寺教会牧師)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 讃美歌 21 533 番 1、2 節
 “どんときでも”

聖 書 ローマの信徒への手紙
 8章 31～39節(新約P.285～286)

祈 禱
 奨 励 「愛されているあなた」

祈 禱
 讃美歌 讃美歌 21 533 番 1、2 節
 主の祈り
 後 奏

7月3日(水)

奨励者 森田 美千代
 (総合研究所教授)

司会者 佐野 正子
 奏楽者 ナイティンゲール 亜衣

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 II 188 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 25章 14～30節(新約P.49～50)

祈 禱
 奨 励 「タラントは用いるために」

祈 禱
 讃美歌 II 188 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月9日(火)

奨励者 藤原 淳賀
 (基礎総合教育部教授)

司会者 菊地 順
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 18章 21～35節(新約P.35～36)

祈 禱
 奨 励 「もしあの人を赦せたら」

祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月10日(水)

奨励者 寺島 大祐
 (企画課職員)

司会者 佐野 正子
 奏楽者 ナイティンゲール 亜衣

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃 美 “主の前にひざまずき”
 聖 書 マタイによる福音書
 28章 18～20節(新約P.60)

祈 禱
 奨 励 「いつも共に」

祈 禱
 讃 美 “主の前にひざまずき”
 主の祈り
 後 奏

◆ ◆ ◆
 中西壽美子記念奨学金授与式

7月4日(木)

奨励者 佐野 正子
 (人間福祉学部チャプレン)

司会者 左近 豊
 奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 532 番 1、2 節
 ハンドベルクワイヤによる讃美奉献
 “Devotion(献身)”

聖 書 ペトロの手紙一
 2章 11～12節(新約P.430)

祈 禱
 奨 励 「外からの視点」

祈 禱
 讃美歌 532 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月5日(金)

奨励者 山ノ下 恭二
 (日本基督教団東大宮教会牧師)

司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 452 番 1、2 節
 聖歌隊による讃美奉献
 “神の作品として生きる”

聖 書 ヨブ記
 42章 5節(旧約P.833)

祈 禱
 奨 励 「苦しんで、新しく知る」

祈 禱
 讃美歌 452 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月11日(木)

奨励者 菊地 順
 (大学チャプレン)

司会者 左近 豊
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 II 167 番 1、2、3 節
 聖 書 ローマの信徒への手紙
 10章 14～15節(新約P.288)

祈 禱
 奨 励 「神の僕(しもべ)・李秀雲先生を憶えて」

祈 禱
 讃美歌 II 167 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

7月12日(金)

奨励者 K.O. アンダスン
 (欧米文化学科教授)

司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 II 41 番 1、2、3 節
 聖 書
 マタイによる福音書 6章 31～34節(新約P.11)
 ルカによる福音書 6章 38節(新約P.114)

祈 禱
 奨 励 「満たされた心」

祈 禱
 讃美歌 II 41 番 4、5、6 節
 主の祈り
 後 奏